

6

BIOS セットアップ

本章では、BIOS セットアッププログラムの使い方と機能について説明します。
BIOS セットアッププログラムを使って、パソコン本体のシステム構成の設定や、
パスワードの登録 / 削除などができます。

1	BIOS セットアップとは.....	122
2	Main(メイン)メニューの詳細.....	126
3	System Devices(システムデバイス)メニューの詳細 ..	128
4	Security(セキュリティ)メニューの詳細	131
5	Boot(ブート)メニューの詳細	133
6	Exit(エクジット)メニューの詳細	134

① BIOS セットアップとは

バイオス

BIOS セットアップとは、パスワードやハードディスク、周辺機器の使い方などを本体に設定するプログラムのことです。

BIOS セットアップで設定された情報は、CMOS-RAM と呼ばれる特殊なメモリに保存され、電源を切っても設定した内容が消失しないように内蔵バッテリーで保持されます。メモリの増設やハードディスク装置の増設などの変更をしない限り、1 度 BIOS セットアップを行えば以降は必要ありません。ただし、内蔵バッテリーが消耗した場合は、BIOS セットアップは既定値に戻りますので、設定した内容はメモをとるなどして忘れないようにしてください。



メモ

・BIOS セットアップ画面は英語表示のみです。日本語での、項目 / 説明の表示はありません。

① BIOS セットアップの起動方法

1 電源を入れた直後（起動時）に **F2** キーを押す

起動時に、次の「TOSHIBA」画面が表示されます。目安として、この画面表示中に **F2** キーを押します。



お願い

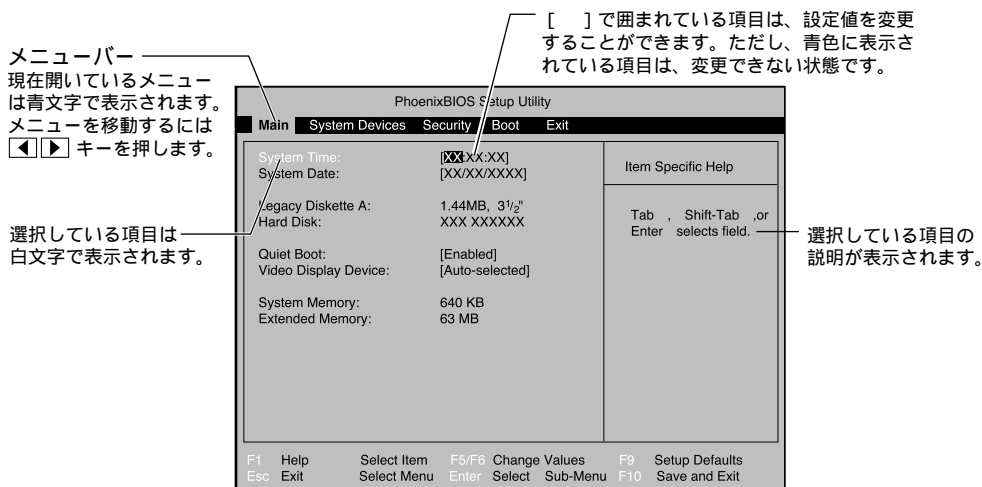
・ **F2** キーの入力が受け付けられるのは、パソコンの電源を入れてから数秒間です。この時間内に **F2** キーを押さないと、システムが起動します。BIOS セットアップが起動できなかった場合は、通常の終了操作を行なってパソコン本体の電源を切り、上記の手順 1 をやり直してください。



TOSHIBA

2 BIOS セットアップの操作方法

● BIOS セットアップ画面について



● 使用するキーについて

BIOS セットアップでは、タッチパッドやマウスが使用できないため、キーボード上のキーで、メニューや項目の移動、値の入力などを行います。ここでは、BIOS セットアップで主に使用するキーについて説明します。

[F1]、**[Alt] + [H]** キー

BIOS セットアップの説明と操作方法 ([General Help]) を表示します。画面上下の、表示されていない部分を見るには、**[]**、**[]** キーを使います。[General Help] を閉じるには、もう 1 度 **[F1]** キーまたは **[Alt] + [H]** キーを押します。

[] キー

1 つ前の項目に移動します。

[] キー

1 つ先の項目に移動します。

[] キー

1 つ前のメニューを表示します。

[] キー

1 つ先のメニューを表示します。

↑、Homeキー

メニューの最初の項目に移動します。

↓、Endキー

メニューの最後の項目に移動します。

F5キー

1つ前の項目に移動したり、選択している項目を1つ戻します。

F6、Spaceキー

1つ先の項目に移動したり、選択している項目を1つ進めます。

←キー

サブメニューや設定値の一覧を表示したり、設定値の選択をします。

F9キー

BIOS セットアップの全項目を、既定値に戻します (パスワードを除く)。

F9キーを押すと、「Load default configuration now?」というメッセージが表示されます。既定値に戻す場合は、[Yes] を、戻さないでセットアップを続ける場合は [No] を選択します。

F10キー

現在の設定を保存し (CMOS-RAM に書き込み) BIOS セットアップを終了して、システムを起動します。

F10キーを押すと「Save configuration changes and exit now?」というメッセージが表示されます。設定を保存して終了する場合は [Yes] を、保存しないでセットアップを続ける場合は [No] を選択します。

Escキー

[Exit] メニューを表示します。サブメニュー中では、1つ前の状態に戻したり、1つ前の画面を表示します。

3 BIOS セットアップの内容

BIOS セットアップには次の 6 つのメニューがあります。

Main (メイン) メニュー

日時や起動時の HDD、FDD、メモリサイズなどを設定または表示します。

System Devices (システムデバイス) メニュー

I/O ポートと拡張機能について設定します。

Security (セキュリティ) メニュー

特定の人だけが本製品を操作するためのパスワードを設定します。

Boot (ブート) メニュー

パソコンの電源を入れたときに、システムを起動する装置を設定します。

Exit (エクジット) メニュー

BIOS セットアップを終了します。

なお、BIOS セットアップの内容は出荷時期により多少異なる場合があります。

2

Main(メイン)メニューの詳細

BIOS セットアップが起動するとまず、メインメニューが表示されます。
メインメニューでは日時の設定、フロッピーディスク装置、ハードディスク装置の表示などを行います。

PhoenixBIOS Setup Utility					
Main	System Devices	Security	Boot	Exit	
System Time:	[XX:XX:XX]			Item Specific Help	
System Date:	[XX/XX/XXXX]				
Legacy Diskette A:	1.44MB, 3 1/2"			Tab , Shift-Tab ,or Enter selects field.	
Hard Disk:	XXX XXXXXX				
Quiet Boot:	[Enabled]				
Video Display Device:	[Auto-selected]				
System Memory:	640 KB				
Extended Memory:	63 MB				
F1 Help Select Item F5/F6 Change Values F9 Setup Defaults					
Esc Exit Select Menu Enter Select Sub-Menu F10 Save and Exit					

(注) 画面は一例です。

System Time

時刻 (24 時間単位) を設定します。

[時 : 分 : 秒] の項目移動には、キーまたは[Tab]キーを使います。

System Date

年 (西暦) 月日を設定します。

[月 / 日 / 年] の項目移動には、キーまたは[Tab]キーを使います。

Legacy Diskette A

フロッピーディスク装置のタイプを表示します (表示のみ)。

本製品は標準で、ドライブ (装置) A に [1.44MB, 3 1/2"] タイプのフロッピーディスク装置を搭載しています。

Hard Disk

IDE インタフェース上の装置を表示します (表示のみ)

Quiet Boot

起動中にシステムのテストを行うかどうかを設定します。

システムのテストを省略すると、テストを行うときより短時間で起動します。

- ・ Enabled システムのテストを行う
- ・ Disabled システムのテストを行わない

Video Display Device

表示装置を選択します。

- ・ LCD Mode パソコン本体の液晶ディスプレイのみ使用するときを設定する
- ・ CRT Mode システム起動時に外部ディスプレイを接続しているときに設定する
- ・ Auto-selected 外部ディスプレイとパソコン本体の液晶ディスプレイに同時表示するときを設定する

System Memory

システムメモリ量を表示します。(表示のみ)

Extended Memory

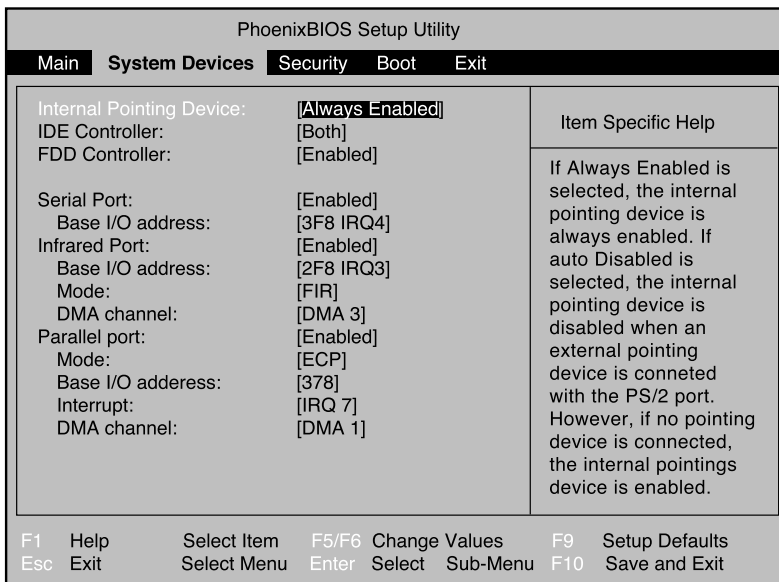
拡張メモリ量を表示します。(表示のみ)

システムデバイスメニューでは本体のハードウェア関連の設定を行います。



お願い

- ・不用意に設定を行うと動作がおかしくなる可能性があります。
- ・設定が原因で動作がおかしくなったと思われる場合は、**[F9]**キーを押し、1度既定値に戻してやり直してください。



(注) 画面は一例です。

Internal Pointing Device

タッチパッドを使用するか、外部 PS/2 マウスを使用するかを設定します。

- ・ Auto Disabled タッチパッドか PS/2 マウスのどちらか 1 つを使用する PS/2 マウスを接続している場合は、PS/2 マウスのみ使用することができます。PS/2 マウスを接続していない場合は、タッチパッドを使用することができます。
- ・ Always Enabled タッチパッドと PS/2 マウスを同時に使用する

IDE Controller

IDE 装置を使用するかどうかを設定します。

- ・ Disabled 使用しない
- ・ Primary 標準 IDE 装置のみ使用する
- ・ Both 標準 IDE 装置、増設 IDE 装置両方を使用する

FDD Controller

フロッピーディスク装置を使用するかどうかを設定します。

- ・ Disabled 使用しない
- ・ Enabled 使用する

Serial Port

シリアルコネクタの設定を行います。

- Disabled 使用しない
- Enabled 使用する
- Auto 自動検出する

Base I/O address

[Serial Port] で [Enabled] を選択すると表示されます。

ベース I/O アドレスを設定します。

[Infrared Port] および [Parallel port] の [Base I/O address] と同じ値に設定しないでください。

- 3F8 IRQ4 / 2F8 IRQ3 / 3E8 IRQ4 / 2E8 IRQ3

Infrared Port

赤外線ポートの設定を行います。

- Disabled 使用しない
- Enabled 使用する
- Auto 自動検出する

Base I/O address

[Infrared Port] で [Enabled] を選択すると表示されます。

ベース I/O アドレスを設定します。

[Serial Port] および [Parallel port] の [Base I/O address] と同じ値に設定しないでください。

- 3F8 IRQ4 / 2F8 IRQ3 / 3E8 IRQ4 / 2E8 IRQ3

Mode

[Infrared Port] で [Enabled] または [Auto] を選択すると表示されます。

- SIR / FIR

DMA channel

[Infrared Port] を [Enabled] に設定し、[Mode] で [FIR] を選択すると表示されます。

[Parallel port] の [DMA channel] と同じ値に設定しないでください。

- DMA 0 / DMA 1 / DMA 3

Parallel port

プリンタコネクタの設定を行います。

- Disabled 使用しない
- Enabled 使用する
- Auto 自動検出する

Mode

[Parallel Port] で [Enabled] または [Auto] を選択すると表示されます。

- ・ Bi-directional 双方向モードを使用する周辺機器を使用する
- ・ EPP EPP 規格の周辺機器を使用する
- ・ ECP ECP 規格の周辺機器を使用する

Base I/O address

[Parallel Port] で [Enabled] を選択すると表示されます。

ベース I/O アドレスを設定します。

[Serial Port] および [Infrared Port] の [Base I/O address] と同じ値に設定しないでください。

- ・ 378 / 278 / 3BC

Interrupt

[Parallel Port] で [Enabled] を選択すると表示されます。

- ・ IRQ 5 / IRQ 7

DMA channel

[Parallel Port] を [Enabled] に設定し、[Mode] で [ECP] を選択すると表示されます。

[Infrared Port] の [DMA channel] と同じ値に設定しないでください。

- ・ DMA 0 / DMA 1 / DMA 3

セキュリティメニューでは、パソコン本体にパスワードを設定して、他のひとがパソコンを使用したり、設定を変えたりできないようにします。

電源を入れたときにパスワードを正しく入力しないとパソコン本体は使用できません。



お願い

- ・パスワードを登録する場合は、忘れないように必ずパスワードを控えてください。
- ・パスワードは表示されませんので確認することはできません。
- ・パスワードを忘れてしまった場合は、東芝 PC 集中修理センターにパスワードの解除をご依頼ください。

パスワードの解除を保守サービスにご依頼される場合は、有償です。またそのとき、身分証明書（お客様ご自身を確認できる物）の提示が必要となります。

PhoenixBIOS Setup Utility			
Main	System Devices	Security	Boot Exit
User Password:	Clear		Item Specific Help
Set User Password	[Enter]		Supervisor Password controls access to the setup utility.
Password On Boot	[Disabled]		
F1 Help	Select Item	F5/F6 Change Values	F9 Setup Defaults
Esc Exit	Select Menu	Enter Select Sub-Menu	F10 Save and Exit

(注) 画面は一例です。


User Password

ユーザパスワードが設定されているかどうかを表示します（表示のみ）。


- ・ Clear ユーザパスワードが設定されていない
- ・ Set ユーザパスワードが設定されている


Set User Password

パスワードには 8 文字までのアルファベットまたは数字（半角英数字）が使用できます。

符号や漢字、ひらがななどは使用できません。パスワードの入力を間違えた場合は  キーを押して入力ミスした文字を削除します。


パスワードを設定するとき

[Set User Password] の [Enter] にカーソルを合わせ、 キーを押す
[Set User Password] 画面が表示されます。

[Enter New Password] にパスワードを入力し、 キーを押す


[Confirm New Password] に同じパスワードを入力し、 キーを押す

[Setup Notice] 画面が表示されます。


 キーを押す


パスワードが設定され、[User Password] に [Set] と表示されます。


パスワードを変更するとき

[Set User Password] の [Enter] にカーソルを合わせ、 キーを押す
[Set User Password] 画面が表示されます。


[Enter Current Password] に現在設定されているパスワードを入力し、

 キーを押す

[Enter New Password] に新しいパスワードを入力し、 キーを押す


[Confirm New Password] に新しいパスワードをもう一度入力し、 キーを押す

[Setup Notice] 画面が表示されます。


 キーを押す


パスワードが変更されます。

パスワードを削除するとき

[Set User Password] の [Enter] にカーソルを合わせ、 キーを押す
[Set User Password] 画面が表示されます。


[Enter Current Password] に現在設定されているパスワードを入力し、

 キーを押す

 キーを 2 回押す

[Enter New Password] や [Confirm New Password] にはパスワードを入力しないでください。

[Setup Notice] 画面が表示されます。

 キーを押す

パスワードが削除され、[User Password] に [Clear] と表示されます。

Password On Boot

ユーザパスワードを設定した場合、システムが起動する前にパスワードを入力するかどうかを設定します。

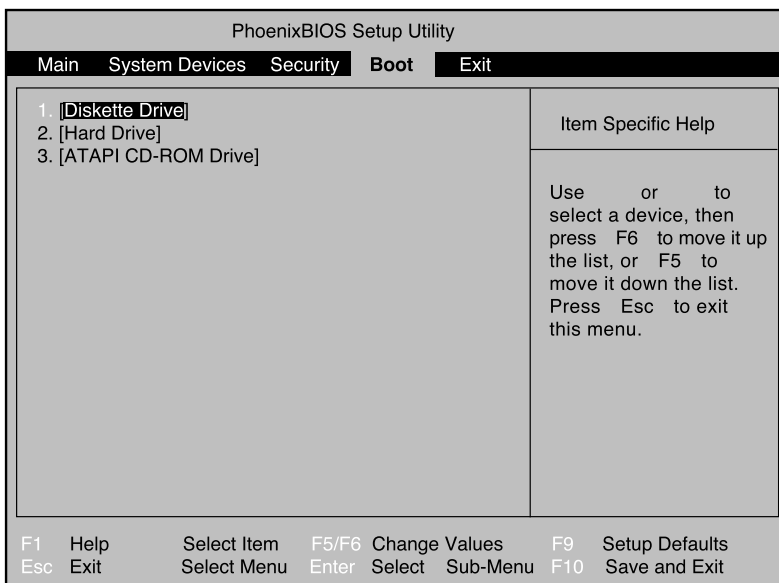
パスワードを設定しても [Enabled] を選択しないと、システム起動前のパスワード入力機能を使用できません。

- ・ Disabled 設定しない
- ・ Enabled 設定する

5

Boot(ブート)メニューの詳細

パソコンが起動する際の設定を行います。



(注) 画面は一例です。

Diskette Drive | Hard Drive | ATAPI CD-ROM Drive

パソコンの電源を入れたときに、システムを読み込む装置の優先順位を設定します。項目を選択し、**F5**と**F6**キーで順番を入れ替えます。

F5キーを押すと、選択(反転表示)されている装置の順位が1つ下がります。

F6キーを押すと、選択(反転表示)されている装置の順位が1つ上がります。

- Diskette Drive..... フロッピーディスク装置
- Hard Drive ハードディスク装置
- ATAPI CD-ROM Drive ... CD-ROM 装置 / CD-RW 装置



メモ

- フロッピーディスクで起動するには、そのフロッピーディスクが起動専用でフォーマットされている必要があります。
- CD-ROM 装置 / CD-RW 装置で起動するには、起動可能な CD (ブータブル CD) が必要です。

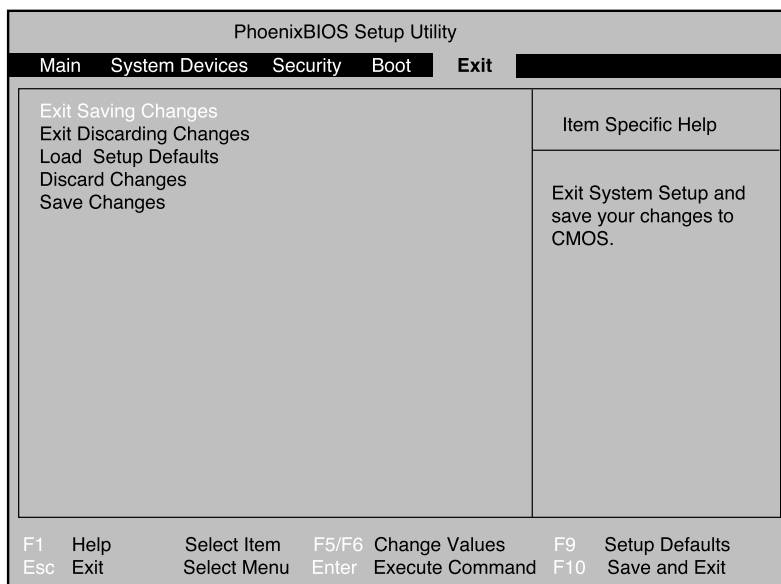
6

章

BIOS
セット
アップ

BIOS セットアップを終了します。

BIOS セットアップの設定を既定値の設定や、変更を加える前の設定に戻す項目があります。



(注) 画面は一例です。

Exit メニューの Exit Saving Changes が **[F10]** キーを押して、BIOS セットアップ設定を CMOS-RAM に書き込まないと、BIOS セットアップの内容は更新されません。

Exit Saving Changes

変更した設定を、保存 (CMOS-RAM に書き込み) して、BIOS セットアップを終了します。

Exit Discarding Changes

変更した設定を、保存しない (BIOS セットアップを最後に保存したときの状態) で終了します。

Load Setup Defaults

BIOS セットアップの内容を、既定値にします。終了はしません。

Discard Changes

変更前の設定 (BIOS セットアップを最後に保存したときの状態) に戻します。終了はしません。

Save Changes

変更した設定を、保存 (CMOS-RAM に書き込み) します。終了はしません。

7

システムの復旧

本章では、同梱されているリカバリCDの
使い方について説明します。

1 初期インストールソフトウェアを復元する 136



1 初期インストールソフトウェアを復元する

本製品にはリカバリ CD (Product Recovery CD-ROM) が同梱されています。何らかの障害によってハードディスクの内容が壊れてしまった場合やシステムが正常に動作しなくなってしまった場合に、本製品にあらかじめインストールされている Windows やアプリケーションを復元し、ご購入時の状態に戻します。

1 準備

次のものを使用します。

Product Recovery CD-ROM
取扱説明書 (本書)

Microsoft Office^(*) を復元するには、上記に加えて製品に同梱されている次のものを使用します。

Microsoft[®] Office 2000 Personal CD-ROM
Microsoft[®] / Shogakukan Bookshelf[®] Basic CD-ROM

(*1) Microsoft[®] Office 2000 Personal および Shogakukan Bookshelf[®] Basic

2 操作手順



注意

- ・初期インストールウェアの復元を行うと、ハードディスクに保存されていたデータはすべて削除されます。復元する前にハードディスクに必要なデータがある場合には、あらかじめフロッピーディスクなどに保存してください。
ハードウェア構成を変更している場合は、パソコンをご購入時の状態に戻してから、初期インストールソフトウェアの復元を行なってください。
- ・バッテリーのみで初期インストールソフトウェアの復元を行うとバッテリー容量が低下したときに復元が失敗するおそれがあります。初期インストールソフトウェアの復元は AC アダプタを必ずご使用ください。

1 「Product Recovery CD-ROM Disk 1」をセットして、パソコンの電源を切る

2 パソコン本体に AC アダプタが接続されていることを確認する

3 パソコン本体の電源を入れ、「TOSHIBA」の画面が表示されたら、キーボードの[F2]キーを押し、BIOS セットアップを起動する

キーボードの[F9]キーを押し、[Yes]が選択されていることを確認して[Enter]キーを押す
BIOS の設定が既定値に戻ります。

キーボードの[Left] [Right] キーで「Boot」メニューを選択する

キーボードの[Up] [Down] キーで「ATAPI CD-ROM Drive」を選択し、[F5]または[F6]キーで優先順位である「1.」に設定する



お願い

- ・上記以外の設定は行わないでください。また、操作を誤った場合は、キーボードの[F9]キーを押し、BIOS の設定を既定値に戻してから、再度設定し直してください。
☞ BIOS セットアップの詳細について ☞ 「6 章 BIOS セットアップ」

4 BIOS セットアップを終了する

キーボードの[F10]キーを押し、[Yes] が選択されていることを確認して[↵]キーを押します。システムが再起動し、「この操作は、出荷時にインストールされているソフトウェアを HDD に復元するものです。現在の HDD の状態は消去され、出荷時の設定に復元されます。」というメッセージが表示されます。

5 ▲、▼ キーを使って、「OK」を選択し、[↵]キーを押す

処理を中止する場合は、▲、▼ キーを使って「終了」を選択し、[↵]キーを押してください。復元が開始されます。このときマウスやキーボードなど何も操作しないでください。



注意 ・初期インストールソフトウェアの復元中、復元しているファイル名が正常に表示されないことがあります。
この現象は復元するソフトウェアが日本語に対応していないために起こるものです。動作上問題はありません。
・初期インストールソフトウェアの復元中は、ディスプレイを閉じないでください。また、リッドスイッチに触れないでください。正常にインストールできないことがあります。

6 復元中に「Insert next media and press enter to continue...」というメッセージが表示されたら、「Product Recovery CD-ROM Disk2」をセットし、[↵]キーを押す

復元が終了後、「HDD へのコピーが終わりました。...」というメッセージが表示されます。

7 CDを取り出し、[Ctrl] + [Alt] + [Del] キーを押す

システムが再起動します。

8 パソコン本体の電源を入れ、「TOSHIBA」の画面が表示されたら、キーボードの[F2]キーを押し、BIOS セットアップを起動する

キーボードの[F9]キーを押し、[Yes] が選択されていることを確認して [↵]キーを押す
BIOS の設定が既定値に戻ります。

キーボードの[F10]キーを押し、[Yes] が選択されていることを確認して [↵]キーを押す

Windows のセットアップが始まります。

☞ Windows のセットアップ方法 ☜ 「2 章 2 初めて電源を入れるとき」

Microsoft Office^(*) の復元方法

Microsoft Office^(*) は、以上の手順では復元されません。

Windows のセットアップが終了した後に、アプリケーションのパッケージに同梱されているインストール手順書を参照のうえ、復元してください。

(*) Microsoft[®] Office 2000 Personal および Shogakukan Bookshelf[®] Basic

8

困ったときは

本章では、困ったときの対処方法を説明します。
操作中、うまく動作しないときにお読みください。

1	困ったときは	140
----------	--------------	-----



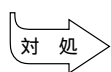
1 困ったときは

本製品を操作していて、思ったように操作できなかつたり、何をしたらよいのか分からなくなったときには、すぐに、故障だ！とあわてないで、次の項目を確認してください。

● パソコンの電源が入らない	140
● 電源を入れたが、システムが起動しない	141
● パソコンの電源が切れる	141
● パソコンの電源が切れない	141
● パソコンの電源が入ってしまう	141
● 画面に何も表示されない	142
● 画面の表示自動停止を設定しても自動オフしない	142
● 画面が見にくい	142
● アプリケーションソフトが使えない	143
● 印刷できない	143
● フロッピーディスクが使えない	144
● キーを押しても希望の文字が入力されない	145
● 赤外線通信ができない	145
● スピーカから音が聞こえない	146
● 甲高い音がする	147
● CD-ROM 装置 / CD-RW 装置が使えない	147
● モデム機能が使えない	148
● テレビ、ラジオに障害が出る	149
● PC カードが使えない	150
● PS/2 マウスが使えない	150
● シリアルマウスが使えない	151
● USB 機器が使えない	151
● 休止状態（ハイバネーション）が使えない	151
● 不明なメッセージが出たら	152
● 調子がおかしい	152
● 異常や故障の場合	153
● どうしてもわからない場合	153

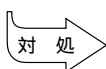
● パソコンの電源が入らない

状況 バッテリー残量表示マークが点灯、または点滅している
一度電源が入りかけるが、すぐに切れる
電源スイッチを押しても全然動作しない



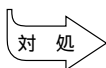
- AC アダプタを接続する
- 充電済みのバッテリーパックを取り付ける
- AC アダプタを取りはずし、バッテリーパックを抜き差ししてみる

状 況 電源スイッチを押しても全然動作しない



- 電源に接続する
- 充電済みのバッテリーパックを取り付ける
- 本製品用の AC アダプタを使用する
他機種用の AC アダプタは使用できません。
- 電源スイッチを押す時間が短い
電源スイッチをしばらく押し続けてください。

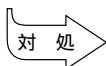
状 況 イージーボタンで電源が入らない



- イージーボタンを 2 秒以上押し続ける

● 電源を入れたが、システムが起動しない

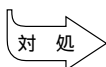
状 況 システムが入っていないフロッピーディスクが挿入されている



- フロッピーディスクを取り出してから、パソコンを再起動する

● パソコンの電源が切れる

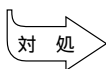
状 況 警告音が鳴り、バッテリー残量表示マークが点滅した



- AC アダプタを接続する
- 充電済みのバッテリーパックを取り付ける

● パソコンの電源が切れない

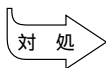
状 況 電源スイッチを押しても電源が切れない



- 電源スイッチを 5 秒以上押す
- 強制電源オフスイッチを押す
- AC アダプタ バッテリーパックの順に取りはずしてから、再度、バッテリーパック AC アダプタの順に取り付ける


● パソコンの電源が入ってしまう

状 況 自動的に電源が入ってしまう



- Windows のタスクスケジューラの設定を確認する

● 画面に何も表示されない

状況 電源表示ランプ  が点灯していない



- 電源スイッチを押す

状況 表示装置が切り替わっている



- **[Fn] + [F5]** キーで表示装置を切り替える

● 画面の表示自動停止を設定しても自動オフしない

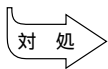
状況 MS-DOS プロンプトがアクティブになっている



- MS-DOS プロンプトを終了する

● 画面が見にくい

状況 画面が見にくい



- ディスプレイを見やすい角度に変える

状況 画面が暗い



- 画面の輝度を変更する
[Fn] + [F1] キー（輝度を下げる）、**[Fn] + [F2]** キー（輝度を上げる）
を使って、画面の輝度を変更します。

変更しても画面が暗い場合は、長期間のご使用によりサイドライト用の冷陰極管が消耗していることが考えられます。

お使いの機種をご確認後、東芝 PC 集中修理センターにご相談ください。

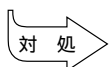
状況 色が汚い



- **[スタート] - [設定] - [コントロールパネル]** をクリック - **[画面]** をダブルクリック - **[画面のプロパティ]** の **[設定]** タブで **[色]** を標準設定の「High Color (16 ビット)」に戻す

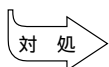
● アプリケーションソフトが使えない

状況 システム構成を変更していない



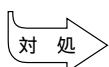
- アプリケーションソフトの説明書を読んで、指示があればシステム構成を変更する

状況 本製品に対応していないアプリケーションソフトを使いたい



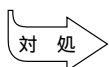
- そのアプリケーションソフトは使えません。本製品に対応しているアプリケーションソフトをお買い求めください。

状況 正しくインストールしていない



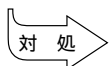
- アプリケーションソフトの説明書を読んで、正しくインストールする

状況 アプリケーションソフトがロックしてしまい、終了できない



- **Ctrl** + **Alt** + **Del** キーを押し、**Alt** + **S** キーを押す
- 上記の操作で終了しない場合は、強制電源オフスイッチを押す
アプリケーションソフトが強制的に終了しますので、現在作業中の内容は失われます。

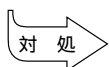
状況 イージーボタンでアプリケーションソフトを起動できない



- 機能切り替えスイッチが左（アプリケーションモード）になっているか確認する

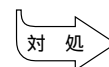
● 印刷できない

状況 プリンタの電源が入っていない



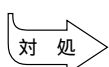
- パソコンの電源をいったん切り、プリンタ、パソコンの順で電源を入れ直す

状況 接続ケーブルや接続コネクタが正しく接続されていない



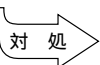
- お使いのプリンタの説明書を読んで正しく接続し直す

状況 接続しているプリンタと違うプリンタを、アプリケーションソフトで設定している



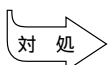
- [コントロールパネル]-[プリンタ]で正しく設定し直す
- アプリケーションソフトの設定を、接続しているプリンタに設定し直す

状況 正しく印刷できない



- BIOS セットアップの System Devices (システムデバイス) メニューで [Parallel Port] の設定を確認する
☞ 「6章 3 System Devices メニューの詳細」
- プリンタドライバを適したものに変更する
プリンタの製造元に連絡し、最新のドライバがある場合は入手し、インストールし直してください。

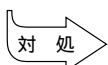
状況 上記のすべてを行っても印刷できない



- Windows を終了し、パソコンを再起動する

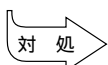
● フロッピーディスクが使えない

状況 書き込みできない



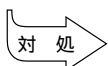
- フロッピーディスクを取り出して、書き込み可能状態にする
- 不要なファイルを削除して、やり直す
- 別のフロッピーディスクを使用する
- フォルダを作って、そこにファイルを作成する

状況 フォーマットされていない



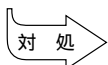
- フォーマットする
フォーマット可能な形式は 2DD の場合 720KB、2HD の場合 1.44MB のみに なります。

状況 「ファイルが作れません」というエラーメッセージが表示された



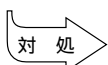
- フォルダを作って、そこにファイルを作る
ルートディレクトリに作成できるファイル数には制限があります。

状況 読み込みできない



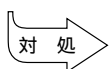
- 目的のファイルが入っているフロッピーディスクと差し替える

状況 読み込みエラーやディスクエラーが表示される



- 他のディスクで試してみる
- [スタート] - [プログラム] - [アクセサリ] - [システムツール] - [スキャンディスク] で調べる

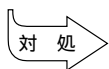
状況 フォーマットに時間がかかる



- Windows では、初めてフォーマットするフロッピーディスクの場合、時間がかかります（約2分程）。

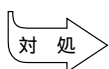
● キーを押しても希望の文字が入力されない

状況 文字ロックが希望の状態でない



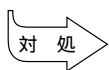
- **Shift** + **英数** キーや、**Ctrl** + **英数** キーを使って、希望の状態にする

状況 半角の「~」（チルダ）が入力できない



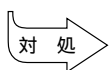
- **Shift** + **~`** キーを押す

状況 **Alt** + **半角/全角** キーを押しても、漢字モードにならない



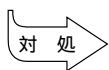
- 日本語入力システムを組み込む

状況 キーボードの印刷通りに「£」、「¢」、「々」などの文字が入力できない



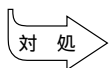
- OADG 規格のキーボードの場合、上記の文字は直接入力できません。お使いの日本語入力システムの説明書を参照してください。

状況 **Ctrl** + **Alt** + **Del** キーを押しても、反応しない



- 電源スイッチを5秒以上押す、それでも反応がない場合は強制電源オフスイッチを押す

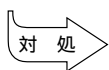
状況 どのキーを押しても、反応しない
希望の文字が入力できない



- 電源を切って、しばらくしてから電源を入れ直す

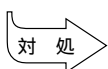
● 赤外線通信ができない

状況 赤外線通信ができない



- 赤外線ポートの設定を適切に行う
- 通信先とパソコンの通信速度や通信モードを同じにする
- 赤外線ポート間の障害物を取り除く
- 赤外線ポートの汚れを落とす
- 赤外線モニタを使用する場合は、赤外線モニタで赤外線を有効にする

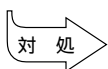
状況 データが正しく送られない



- 通信先とパソコンの通信速度を同じにする
- 通信先との距離を変えてみる
- 赤外線を出す装置をパソコン本体から離す
- 直射日光や蛍光灯の光の当たる場所からパソコンを離す

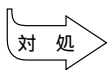
● スピーカから音が聞こえない


状況 ヘッドホン出力端子にヘッドホンが挿してある



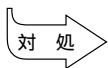
- ヘッドホン出力端子からヘッドホンを取りはずす

状況 ヘッドホンを取りはずしても音が聞こえない



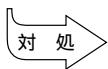
- パソコン本体にある音量ボタンで音量を調節する
- タスクバーの  アイコンをクリックし、「ミュート」にチェックがついている場合は、チェックをはずし、音量を調節する

状況 音楽 CD の音が聞こえない



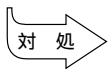
- CD プレーヤに **MUTE** が表示されている場合は、MUTE ボタンを押して、MUTE を解除する

状況 通常の CD プレーヤで、Video CD や AVI ファイルを再生できない



- システムに標準の「Windows Media Player」で再生する
通常の CD プレーヤでは再生できません。
「Windows Media Player」は [スタート] - [プログラム] - [アクセサリ] - [エンターテインメント] - [Windows Media Player] から起動できます。

状況 システムが起動していないとき（電源がオフのとき）に、CD をセットして ▶/⏸ ボタンを押してもすぐに CD が再生できない

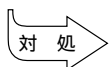


- しばらく待つ
再生ができるようになるまで、約 10 秒かかります。
- 音量が最小になってる場合は、適切な音量に設定する
- 機能切り替えスイッチが右（音楽 CD モード）になっているか確認する

● 甲高い音がする

使用するソフトウェアによっては、外部マイクとスピーカでハウリングを起こし、高く大きな音が出る場合があります。

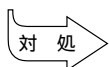
状 況 甲高い音がする



- パソコン本体の音量ボタンで音量を調節する
- 使用しているソフトウェアの設定を変える

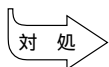
● CD-ROM 装置 / CD-RW 装置が使えない

状 況 CD にアクセスできない



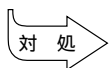
- ディスクトレイがきちんとしまっているか確認する
カチッと音がするまで押し込んでください。
- ディスクトレイを引き出し、CD がきちんとセットされているかどうか確認する
ラベルがついている方を上にして、水平にセットしてください。
- ディスクトレイ内に異物がないか確認する
異物があったら取り除いてください。何かはさまっていると、正常に動作しないことがあります。
- CD が汚れていないか確認する
汚れているようなら、乾燥した布で拭いてください。それでも汚れが落ちなければ、水か中性洗剤で湿らせた布で拭き取ってください。
- CD-ROM 装置 / CD-RW 装置のレンズの汚れを市販のレンズクリーナーで取り除く

状 況 正しく動作する CD もあるが、動作しない CD もある



- 各 CD によって異なる使用環境を設定しなければならない場合があります。CD に添付の説明書を読んで、それぞれの CD に合った環境を設定してください。
- CD-R、CD-RW は、メディアの特性や書き込み時の特性により、読み取れないものもあります。

状 況 CD が取り出せない



- 電源を入れてから、取り出しボタンを押す
- 故障などで電源が入らない場合は、CD-ROM 装置 / CD-RW 装置の非常取り出し穴を先の細い丈夫なもので押す

状況 「Direct CD」や「Easy CD Creator」を使って、正常にCDに書き込めない



- 書き込み時の注意事項を確認する
「5章 5-1 CD-RW / CD-Rに書き込む前に」をご覧ください。
また、あわせて「Direct CD」「Easy CD Creator」の説明書をご覧ください。

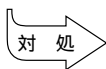
● モデム機能が使えない



お願い

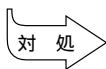
・本製品はNTT仕様のアナログ回線でご使用ください。デジタル回線およびNTT仕様と異なるアナログ構内交換機ではご使用になれません。

状況 通信ソフトでモデムの初期化ができない



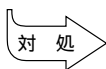
- 内蔵モデムとパソコン本体の他のデバイスで衝突している設定を[スタート]-[設定]-[コントロールパネル]-[システム]-[デバイススマネージャ]タブで変更する

状況 「発信音が聞こえません」「No Dial tone」などのエラーメッセージが表示される



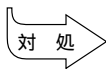
- NTT仕様のアナログ構内交換機(PBX)などを経由している場合は、ご使用の通信アプリケーションで「トーン音の検出設定」を無効にする
この設定は、内蔵モデムのATXコマンドを使用します。

状況 相手先に電話はかかるが接続できない



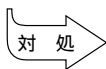
- 初期化設定内容(モデムのプロパティ、ダイヤルアップの設定など)を確認する

状況 ダイヤルした後に呼び出し音が聞こえない
話し中になる



- [ダイヤルのプロパティ]でダイヤル方法を確認する
電話回線に対応したダイヤル信号(パルス/トーン)に設定してください。
☞ 「4章 6-2 モデムの設定」
使用回線が不明の場合は、最寄りの電話局にお問い合わせください。
- [ダイヤルのプロパティ]で外線発信番号の設定を確認する
☞ 「4章 6-2 モデムの設定」

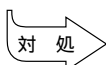
状況 通信中に切断される



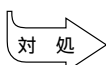
- キャリア信号が切れてから回線を切断するまでの時間を延ばす
- キャッチホンに加入している場合は、キャッチホン サービスに加入を変更する

状況 「BUSY」と表示されて接続できない

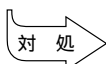
- [ダイヤルのプロパティ] でダイヤル方法を確認する
電話回線に対応したダイヤル信号 (パルス / トーン) に設定してください。
☞ 「4章 6-2 モデムの設定」
また外線発信番号 (市内 / 長距離) に入力されている値を確認する
- 相手先が回線使用中の可能性があるので、しばらくしてからかけ直す

状況 通信中に文字化けが起こる

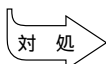
- データ長、パリティビット、ストップビットの設定が相手先との通信条件にあっているか確認する
- フロー制御の設定が合っているか確認する
- 通信プロトコルを変更する

状況 相手先からのダイヤルに回答しない

- ご使用の通信アプリケーションの中で「着信回数設定」を有効にする
この設定は内蔵モデムの ATSO コマンドを使用します。

状況 回線が切断されてしまう

- 通信速度を落とす
[スタート]-[設定]-[コントロールパネル] をクリック-[モデム] をダブルクリック-[プロパティ] をクリックし、[全般] タブの [最高速度] を小さい数字に設定してみてください。

● テレビ、ラジオに障害が出る**状況** テレビ、ラジオの調子がおかしい

- テレビ、ラジオの室内アンテナの方向を変える
- テレビ、ラジオに対するパソコンの方向を変える
- パソコン本体をテレビ、ラジオから離す
- テレビ、ラジオのコンセントとは別のコンセントを使う
- コンセントと機器の電源プラグとの間に市販のフィルタを入れる
- 受信機に屋外アンテナを使う
- 平衡フィーダを同軸ケーブルに替える

● PC カードが使えない

状 況 PC カードの挿入が認識されない



- PC カードを奥までしっかり差し込む

状 況 Windows 98 に対応していない



- 本製品は Windows 98 のみサポートしています。
Windows 98 対応以外の PC カードはご使用にならないでください。

状 況 デバイスとして認識されるが使用できない



- IRQ が不足している
使用しないデバイスを [コントロールパネル]-[システム]-[デバイスマネージャ] タブで使用不可にしてください。

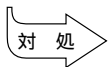
状 況 MS-DOS 上で PC カードが認識されない



- 本製品は Windows 専用モデルです。MS-DOS モードで PC カードをご利用いただくためのドライバはご用意しておりません。

● PS/2 マウスが使えない

状 況 マウスが動作しない



- マウスを接続した状態で、電源を入れ直す (PS/2 マウスを電源 ON 時に接続した場合)
- 電源を切ってマウスを抜き差しする
- [新しいハードウェアの追加ウィザード] を実行する
[スタート]-[設定]-[コントロールパネル]-[ハードウェアの追加] をダブルクリックするとウィザードが始まりますので、画面に従ってください。
- BIOS セットアップの System Devices (システムデバイス) メニューで [Internal Pointing Device] が [Auto Disabled] になっていることを確認する

● シリアルマウスが使えない

状況 マウスの設定がシリアルマウスになっていない



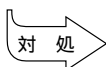
- 1. [コントロールパネル]-[マウス]-[デバイス]で[デバイスの追加]ボタンをクリックする
- 2. シリアルコネクタにシリアルマウスを接続する
- 3. [OK]ボタンをクリックする

タッチパッドとシリアルマウスが同時に使用できるようになります。

- BIOS セットアップの System Devices (システムデバイス) メニューで [Serial Port] が [Disabled] になっていないかどうかを確認する

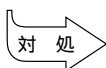
● USB 機器が使えない

状況 USB 機器が使えない



- ケーブルが、パソコンと USB 機器に正しく接続されているかどうかを確認する
- USB 機器のドライバが正しくインストールされているかどうかを確認する
- Windows を再起動する

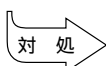
状況 休止状態 (ハイバネーション) から復帰後、正常に動作しない



- USB コネクタから 1 度はずし、再度接続する

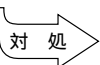
● 休止状態 (ハイバネーション) が使えない

状況 スタンバイ状態になってしまう



- [スタート]-[設定]-[コントロールパネル]-[電源の管理]-[休止状態] タブで [休止状態をサポートする] をチェックする
- モデムを使用する通信ソフトを終了する
- シリアルポートを使用する通信ソフトを終了する
- 休止状態 (ハイバネーション) に対応していない PC カード (SCSI など) を使用している場合は、PC カードを取りはずす、または最新の PC カードドライバがメーカーから提供されていれば、ドライバを更新する
- スタートアップに休止状態 (ハイバネーション) の妨げになるアプリケーションソフトが登録されている
スタートアップからアプリケーションソフトの登録をはずし、Windows を再起動してください。

状況 休止状態（ハイバネーション）を実行するが正常に復帰しない

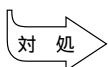



- 休止状態（ハイバネーション）に対応していない周辺機器を接続している場合は、周辺機器を取りはずす、または最新の周辺機器のドライバがメーカーから提供されていれば、ドライバを更新する

不明なメッセージが出たら

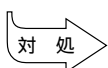
ご使用のシステムやアプリケーションソフトの説明書をご覧ください。

状況 「Enter Password」と表示される



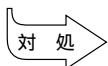
- 設定したパスワードを入力し  キーを押す
☞ 「6章 4 Security（セキュリティ）メニューの詳細」

状況 「Invalid system disk Replace the disk, and then press any key」と表示された



- システムディスクをセットし、何かキーを押す
- フロッピーディスク装置からフロッピーディスクを取り出し、何かキーを押す

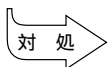
状況 上記以外のメッセージが表示される



- ご使用のシステムやアプリケーションソフトの説明書をご覧ください。

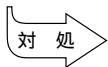
調子がおかしい

状況 充電されていないバッテリーパックを取り付けている



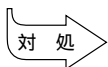
- しばらく充電をする

状況 バッテリーパックは充電したのに、すぐバッテリー残量表示マークが点滅する



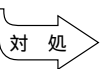
- バッテリーパックの充電機能が低下している場合は別売りのバッテリーパックと交換する

状況 内蔵時計が正しく動作していない



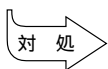
- パソコン本体の電源を入れてしばらく時計用バッテリーを充電する
充電しても現象が変わらない場合は、時計用バッテリーの充電機能が低下していると思われます。東芝 PC 集中修理センタにご相談ください。

状況 スタンバイ、または休止状態（ハイバネーション）を実行中にバッテリーパックを交換すると、データが消失する



- 本製品は補助バッテリーを内蔵していませんので、スタンバイ、または休止状態（ハイバネーション）を実行中にバッテリーパックを取りはずすとデータが消失します。
バッテリーパックの交換は必ず Windows を終了してから行ってください。

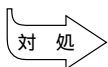
状況 その他、調子がおかしい場合



- ウィルスチェックソフトでウィルスチェックを行い、ウィルスが発見された場合は駆除する

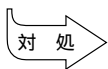
異常や故障の場合

状況 異常な臭いや過熱に気づいた



- 電源を切り、電源コードを抜く

状況 異常や故障が発生した



- 次のところに連絡してください。
 - ・お買い上げの販売店
 それでもわからない場合は、
 - ・東芝 PC 集中修理センター
 ご連絡の際には次のことをお知らせください。
 - ・使用している機器の名称
 - ・ご購入年月日
 - ・現在の状態（できるだけ詳細にご連絡ください）

どうしてもわからない場合

操作できない原因がどうしてもわからない場合は、東芝 PC ダイアルに連絡してください。ご連絡の際には次のことをお知らせください。

使用している機器の名称
ご購入年月日
現在の状態



仕様

型番・ハードウェア仕様

機種名 / 型番	PX250 K45/4WAモデル PX025K454WAB	PX250 K45/4CAモデル PX025K454CAB	PX200 K45/2CAモデル PX020K452CA6
プロセッサ	3DNow!™テクノロジ AMD-K6 ^(R) -2プロセッサ450MHz		
キャッシュメモリ	64KB (1次キャッシュ、CPUに内蔵)、512KB (2次キャッシュ、外部)		
BIOS ROM	512KB (フラッシュROM) ACPI 1.0b、Plug and Play1.0a		
メモリ	標準 / 最大	64MB / 192MB (PC100対応、SDRAM)	
	メモリ専用スロット	1スロット	
表示機能	内部ディスプレイ	14型FLサイドライト付きTFTカラー液晶(*1)、 1,024×768ドット:1,677万色	12.1型FLサイドライト付き TFTカラー液晶(*1)、 800×600ドット:1,677万色
	外部ディスプレイ (オプション)(*2)	最大1,280×1,024ドット:1,677万色	
	内部ディスプレイと 同時表示(*3)	最大1,280×1,024ドット:1,677万色(*1)、 走査周波数:垂直60Hz	
	ビデオRAM	4MB	
	グラフィックアクセラレータ	ATI Rage LT Pro	
	解像度:表示色数	1,600×1,200ドット:65,536色 1,280×1,024ドット:1,677万色 1,024×768ドット:1,677万色 800×600ドット:1,677万色 640×480ドット:1,677万色(*4)	
入力装置	本体キーボード	90キー (OADG106キー準拠、Windowsキー・アプリケーションキー付き、ひらがな印刷)、 キーピッチ:19mm、キーストローク:3mm	
	ワンタッチ操作ボタン	インターネットボタン / CD操作ボタン / メールボタン	
	ポインティングデバイス	タッチパッド標準装備	
補助記憶装置 (固定式)	ハードディスク(*5)	12GB	6GB
	ソフトウェア占有量	約1.99GB	約1.89GB
	フロッピーディスク	3.5型 (1.44MB / 720MB)	
	CD-ROM	読み出し最大20倍速、CD-RW 書き込み4倍速、12/8cmディスク対応、ATAPI接続	最大24倍速CD-ROM、12/8cmディスク対応、ATAPI接続
	対応フォーマット(*6)	音楽CD、CD-ROM、CD-R、CD-RW、マルチセッション (PhotoCD、CDエクストラ)	
PCカードスロット	TYPE x2スロットまたはTYPE x1スロット (PC Card Standard準拠、CardBus対応)		
サウンド機能	PCIバス接続サウンドシステム (16ビットステレオ)、ステレオスピーカ内蔵、全二重対応		
FAX / 通信機能	データ:最大56Kbps (V.90、K56Flex™対応、ボイスレス)、FAX:14.4Kbps(*7) ・シリアル(RS-232C 9ピンD-sub、非同期115,200bps(ハードウェア仕様)、16550A互換) x1 ・パラレル(セントロニクス、25ピンD-sub ECP対応) x1 ・USB(*8) x1 ・マイク入力(3.5mm モノラルミニジャック) x1 ・RGB(15ピンミニD-sub 3段) x1 ・ヘッドホン出力(3.5mm ステレオミニジャック) x1 ・モデム(RJ11) x1 ・PS/2(6ピンミニDIN マウス / キーボード共用) x1 ・赤外線通信ポート(IrDA1.1準拠、最大4Mbps/115Kbps) x1		
インタフェース			
セキュリティ機能	パワーオンパスワード、インスタントセキュリティ、セキュリティロックスロット		
省電力機能	ディスプレイ制御、HDD制御、CPU制御、ハイバネーション機能、スタンバイ機能		
電源	バッテリー(*9)	ニッケル水素 (バッテリーパック)	
	駆動時間	約2.1時間 (省電力制御あり)	
	充電時間	約2時間 (電源OFF) / 約3時間 (電源ON時)	
ACアダプタ	AC100V ~ 240V、50/60Hz		
消費電力	最大 約46W、スタンバイ状態 約5.6W (バッテリー充電なし)	最大 約46W、スタンバイ状態 約5.2W (バッテリー充電なし)	
	省エネ法に基づくエネルギー消費効率(*10)	S区分0.0045	S区分0.0042
環境条件	温度5~35、湿度20~80% (但し結露しないこと)		
外形寸法 (突起部含まず)	308mm(幅) × 267.5mm(奥行) × 37.8mm(高さ)		308mm(幅) × 267.5mm(奥行) × 40.3mm(高さ)
質量	約3.35kg (バッテリーパック装着時)	約3.26kg (バッテリーパック装着時)	約3.22kg (バッテリーパック装着時)
主な付属品	ACアダプタ、AC電源ケーブル、マニュアル、保証書、リカバリCD、バッテリーパック(本体装着済)、モジュラーケーブル、PS/2マウス、すいすいセットアップビデオ、他		
プレインストールOS	Microsoft ^(R) Windows ^(R) 98 Second Edition		

*1: TFTカラー液晶ディスプレイは、非常に高度な技術を駆使して作られており、一部に非点灯、常時点灯などの表示不良が存在する事がありますが故障ではありません。予めご了承ください。*2: 使用可能なディスプレイは解像度により異なります。解像度にしたディスプレイを接続してください。*3: 外部ディスプレイと内部液晶を同時表示させる場合は、外部ディスプレイ / 内部液晶とも内部液晶の色数 / 解像度で表示されます。*4: PX250モデルは、1,600×1,200ドット時、1,280×1,024ドット時、PX200モデルは、1,600×1,200ドット時、1,280×1,024ドット時、1,024×768ドット時は仮想スクリーン表示です。1,677万色はディザリング表示です。*5: ハードディスクは、全領域がFAT32で設定されています (Cドライブ1パーティションで設定)。*6: ビデオCDなど、対応フォーマットによっては再生ソフトが必要な場合があります。CD-R及びCD-RWは読み込みのみ可能です。*7: 内蔵モデムは国内専用です。海外では使用できません。33.6Kbps以上の高速受信は接続先の対応や回線状態などが整った場合のみ可能です。送信時は最大33.6Kbpsでの接続になります。*8: USBインタフェースはUSB対応周辺機器全ての動作を保証するものではありません。*9: バッテリーパックは消耗品です。バッテリー駆動時間および充電時間は、使用環境により異なります。*10: エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定された消費電力を省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。

ソフトウェア

...ブレインストール&CD-ROM添付、 ...ブレインストール 注1)		K45/4WA	K45/4CA	K45/2CA
OS	Microsoft® Windows® 98 Second Edition			
かな漢字変換	Microsoft® IME2000			
ワープロ	Microsoft® Word2000,Excel2000			
インターネット通信	ブラウザ	Microsoft® Internet Explorer5.0		
	プロバイダサインアップ	People		
		@niftyでインターネット		
		AOL Ver5.0		
		BIGLOBEサインアップナビ		
		いきなりインターネット		
		ODNダイヤルアップスタータキット		
		So-netサインアップ		
	OCNサインアップ			
	DION簡単設定ツール			
接続ナビゲーション	簡単インターネット			
英日/日英翻訳	The 翻訳インターネットVer.4.0			
電話番号検索	Angel Line for Windows			
メール	Microsoft® Outlook2000			
実用	路線検索	駅すばあと		
	百科事典	Microsoft® Shogakukan Bookshelf Basic 注2)		
	はがき作成	筆ぐるめ Ver.7		
	家計簿	てきばき家計簿マム2Plus		
	タイピング練習	もぐらたたき プラス		
	バンキングサービス	さくらのブラウザバンキングサービス(さくら銀行)		
マルチメディア	画像編集	Adobe Photo Deluxe 3.0 for ファミリー	-	-
		Adobe Active Share	-	-
	音楽プレーヤー	LIVE MEDIA PLAYER		
	ボイスレコード	LIVE MEDIA VOICE 注3)		
	MPEG4画像再生	Mobile Motion™ Viewer		
	CDプレーヤー	Dritec CD Player		
	CDライティングソフト	Adaptec Easy CD Creator 3.5	-	-
	CDバケットライト	Adaptec Direct CD	-	-
将棋	柿木将棋 Light			
その他ユーティリティ		VirusScan for Windows®98		
		Adobe® Acrobat® Reader 4.0J		
		東芝PCお客様登録		
	BizOffiへのショートカット			

注1) 本製品はリカバリCDを添付しておりますので、バックアップツール(MSCSDプログラム)はありません。

注2) 検索部のみハードディスクにブレインストールされており、データ部はブレインストールされておりません(データはCD-ROMに含まれます)

注3) ボイスレコードを使用するには、外部マイクが必要になります。



ユーザサポート窓口のご案内

東芝パーソナルコンピュータをご購入いただきまして、ありがとうございます。
東芝パーソナルコンピュータをより快適にご利用いただくため、様々なサポート窓口をご用意させていただいております。本ユーザサポート窓口をご活用いただき、より快適にパソコンをご利用いただければ幸いです。

パソコンの操作に困ったとき

↳ 東芝 PC ダイアル

直接会って聞いてみたい

↳ 東芝 PC テクノセンタ

パソコンに関する情報を入手したい

↳ 東芝 PC STARS

東芝 PC サービス & サポートの総合ホームページ

↳ 東芝 PC サービス & サポート

東芝 PC 愛用者用の会員ページ

↳ 東芝 PC メンバーズクラブ (会員専用)

FAX 情報

↳ 東芝 PC FAX 情報サービス

故障かな?と思ったら

↳ 東芝 PC 集中修理センタ

東芝 PC ダイアル

技術的なご質問、お問い合わせにお答えします。

受付時間 / 平日 : 9:00 ~ 18:00 土曜日・日曜日 : 10:00 ~ 17:00

(祝日、月末最終日、東芝特別休日を除く)

ナビダイヤル

全国共通電話番号 0570-00-3100

ご注意 :

電話番号はおまちがえのないよう、お確かめのうえ、おかけくださいますようお願いいたします。

お客様からの電話は全国 6 箇所の最寄りの拠点に自動的に接続されます。拠点は千葉市、大阪市、名古屋市、福岡市、仙台市、札幌市です。拠点までの電話料金はおお客様のご負担となります。また、海外からの電話、携帯電話等で上記電話番号に接続できないお客様は、043-298-8780 で受け付けております。

円滑に対応させていただくために、下記の内容をまとめ、お問い合わせください。

Q.1 ご使用になっているパソコン名(型名)は?(本体や取扱説明書をご覧ください)

Q.2 ご使用になっているソフトウェア環境は?

(Windows® 95・Windows® 98 など、お使いのシステムとアプリケーションをお知らせください)

Q.3 どのような症状が起きましたか?

Q.4 その症状はどのような操作をした後、発生するようになりましたか?

Q.5 エラーメッセージなどは表示されましたか?

Q.6 その症状はどれくらいの頻度で発生しましたか?

一度発生したが、その後発生しない

電源を切らないと発生するが、電源を切って再起動すれば発生しない

電源を切ってから再起動しても必ず発生する

その他

Q.7 その症状が発生するのは決まった操作の後ですか?

ある一定の操作をすると発生する

どんな操作をしても発生する

その他

Q.8 インターネットや通信に関するご相談の場合

プロバイダ名:

使用モデム名:

使用回線: 内線発信アリ 携帯 PHS ダイアル回線 プッシュホン回線 ISDN

Q.9 お問い合わせの内容が周辺機器の場合、ご使用になっている周辺機器名は何ですか?

直接会って相談したい

ソフトウェアやハードウェアの導入 / 設定をしたい

東芝 PC テクノセンタ

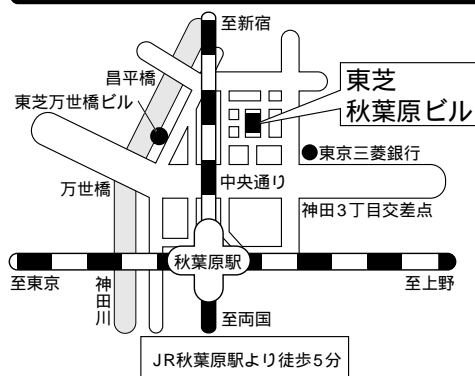
東芝 PC テクノセンタ

「東芝 PC テクノセンタ」は、お客様に東芝国内パソコンを実際に見て触れていただける、体験ゾーンです。実際に東芝パソコンを操作したり、様々な技術相談を承っております。

技術相談では設定状況・環境を詳しくおたずねする場合がありますので、マシンのお持ち込みをお勧め致します。

修理は、東京 PC 集中修理センタでの対応となります。

東京



〒101-0021

東京都千代田区外神田1-8-13 東芝秋葉原ビル1F

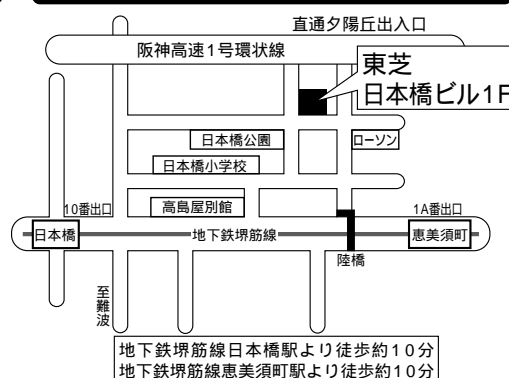
TEL : 03-3257-3100

営業時間 : 10:00 ~ 18:30

電話受付 : 10:15 ~ 12:00 13:00 ~ 18:15

(特別休館日・毎週水曜日・祝日・月末最終日を除く)

大阪



〒556-0006

大阪市浪速区日本橋東1-10-10 東芝日本橋ビル1F

TEL : 06-6644-2281

営業時間 : 10:00 ~ 18:30

電話受付 : 10:15 ~ 12:00 13:00 ~ 18:15

(特別休館日・毎週水曜日・祝日・月末最終日を除く)

パソコンに関する情報を入手したい

東芝 PC STARS

『PC STARS』は、インターネットの東芝パソコンホームページです。
東芝パソコンの最新情報やイベント情報などをインターネットで入手できます。

URL <http://www2.toshiba.co.jp/pc/>

PC STARS 主な内容

1999年12月現在

製品情報

最新のパソコンカタログ情報をいち早くあなたのお手元に。

イベントPR

イベント情報などはここでチェック！

東芝 PC 西暦 2000 年対応

Mobile Entertainment Station

Microsoft® Windows NT® 4.0 関連

関連リンク

この他にも、きっとあなたに役立つ情報が満載のホームページです。ぜひご覧ください。
最新情報を掲載するため、内容を変更することがあります。ご了承ください。

—— インターネットで様々な情報をお届けします。 ——

東芝 PC サービス & サポートの総合ホームページ

東芝 PC サービス & サポート

『東芝 PC サービス & サポート』は、東芝パソコンに関する、さまざまなサービス & サポートに関する総合的なホームページです。

URL <http://www5.toshiba.co.jp/pcss/>

東芝 PC サービス & サポートの主な内容

1999年12月現在

ホームページではいつでもサービス & サポートの最新情報を満載！

この他にもいろいろなサービスがいっぱい！ぜひご覧ください。

東芝 PC テクノセンタ 東芝 PC ダイヤル FAX 情報サービス

集中修理サービス 講習会 / セミナー 等

最新情報を掲載するため、内容を変更することがあります。ご了承ください。

東芝 PC メンバーズクラブ

『東芝 PC メンバーズクラブ』は、東芝パソコンご愛用者だけのインターネット情報サービスです。ご愛用者だけのお得な情報が満載です。

URL <http://www5.toshiba.co.jp/tpmc/>

東芝 PC メンバーズクラブの主な内容

1999年12月現在

会員専用ホームページ

東芝 PC メンバーズクラブにご入会いただいた方だけが、アクセスできるホームページです。

日頃、東芝パソコンをご愛用いただいている東芝パソコンファンの皆様に東芝パソコンを更に便利に使っていただくためのノウハウや Windows® 98 情報など、あなたのパソコンの為にホットな情報をご提供します。

PC ダイアル技術情報

技術サポート窓口「東芝 PC ダイアル」に寄せられるお客様からのご質問に対する Q&A 集。

ダウンロードモジュール

デバイスドライバや各種ソフトウェアの追加・修正モジュール提供。

東芝 PC メンバーズクラブニュース & マガジン (メール配信サービス)

東芝パソコンの新製品情報・イベント情報などをあなたの電子メールアドレスに直接お届けする“電子メールニュース・サービス”です。

東芝 PC グレードアップサービスニュース

日頃ご愛用いただいているあなたのパソコンを末永くお使いいただきたい…。そんなサービスの情報をあなたの電子メールアドレスに直接お届けするサービスです。

最新情報を掲載するため、内容を変更することがあります。ご了承ください。

24 時間いつでも気軽にサービスがうけられる

東芝 PC FAX 情報サービス

商品情報、Q&A などの情報を FAX で入手することができます。

FAX 043-270-1358 (千葉)

[FAX番号はおまちがえのないよう、
お確かめの上、おかけいただきます
ようお願いいたします。]

お近くの FAX (G3 規格) に付属の受話器にておかけください。

プッシュ回線またはダイヤル回線のトーン信号対応 FAX にてご利用いただけます。

FAX サービスの音声ガイダンスにしたがって操作してください。24 時間ご利用いただけます。

システムメンテナンスのために休止させていただいております。

主な FAX 情報内容

国内パソコンカタログ

海外向けパソコンカタログ・通販

グレードアップ案内

ショールーム・テクノセンタ案内

/ ホームページ案内

保守案内

Windows® 98 関連

Windows® 95 関連

ミニノート型 PC 関連情報

デスクトップ型 PC 関連情報

旧製品関連情報

情報の取り方

(手順 1)

G3 規格に対応した FAX 電話でご利用ください。

- 1) 最初の着信アナウンスで FAX 機のトーンボタンまたは PB ボタンを押してください。
- 2) 「音声ガイダンスに沿ってお進みください...」のメッセージで **[1] [#]** を入力し、
情報一覧を入手します。

*もちろん、そのまま音声ガイダンスに沿ってお進みいただくことも可能です。

FAX 情報サービスの情報一覧は、**[1] [#]**

ご請求になる情報番号をご存知の場合には、**[2] [#]**

国内商品カタログ・海外パソコン関連・グレードアップ情報は、**[3] [#]**

保守サービス案内、ショールーム案内は、**[4] [#]**

技術情報は、**[5] [#]**

を入力してください。

情報一覧を参照し、欲しい情報が決まったら

(手順 2)

- 1) 最初の着信アナウンスで FAX 機のトーンボタンまたは PB ボタンを押してください。
- 2) 「音声ガイダンスに沿ってお進みください...」のメッセージで **[2] [#]** を入力
- 3) ご請求になる情報番号入力で、(手順 1) で得たお取りになる情報番号 (コード番号) 8 桁と **[#]** を入力
- 4) ご指定になられた情報番号 (コード番号) の確認


その後はアナウンスに沿ってお進みください。一回のアクセスで 5 つまで情報指定できます。

「G3 モード」対応の FAX 機をご使用ください。G4FAX ではご利用になれません。

故障かな?と思ったら

東芝 PC 集中修理センタ

迅速に、ご使用のパソコンを修理いたします。

 0120-86-9192

ハロー クイックニ

受付時間 9:00 ~ 17:30 (祝祭日・特別休日を除く)

海外からの電話、携帯電話等で上記電話番号に接続できないお客様は、TEL 043-278-8122 で受付けております。

東芝 PC 修理センタでは、お客様のパソコンが故障した場合に送付到着後、迅速に修理を実施してご返却いたします。修理パソコン発送の際にはピックアップサービスをご利用する事ができ、お客様での送付荷造りは不要です。

また、有償インストールサービスなどのサポートもご用意しております。

保証書に記入してある保証期間中に故障が発生した際には、保証書をご確認の上、ご連絡いただきますようお願いいたします。

ピックアップサービス

お電話でご相談後、送付いただく場合にご利用できます。

ご希望のお引き取り日時・時間帯が指定でき、荷造りも不要です。

当社保証期間内でもピックアップ料金は必要になります。

料金見積りサービス

保証期間終了後の有償修理、落下等の取扱いミスによる修理の場合には、電話相談等・送付到着後に料金をお知らせいたします。

修理内容により、料金が発生する場合があります。

当社保証期間中無料修理については、保証の「無料修理規定(1年間)」に準じます。

当社保証期間を越えている場合は、修理代が別途必要になります。



記号

キー	45
キー	45
キー	45
キー	45
キー	45
キー	45
キー	45
キー	45
キー	45
キー	45
キー	45
キー	45
キー	45
キーを使ったショートカットキー	47
■/▲ ボタン	32, 95
▶/ ボタン	32, 95
▶▶ ボタン	32, 95
◀◀ ボタン	32, 95

A

ACアダプタ	33
ACアダプタの接続	36
ACアダプタの取り扱い	36
Altキー	44
ATAPI CD-ROM Drive	133

B

BIOS セットアップ	122
-------------	-----

C

CD / ハードディスクマーク	32
CD-ROM 装置	30, 75
CD-ROM 装置の取り扱い	26
CD-RW / CD-R に書き込む	109
CD-RW 装置	30, 75
CD-RW 装置の取り扱い	26
CD のセット	77
CD の取り扱い	25
CD の取り出し	78
CD プレーヤ	94
Ctrl キー	44

D

Del キー	45
DirectCD	110
Discard Changes	134
Diskette Drive	133

E

Easy CD Creator	110
End キー	45
Esc キー	44
Exit Discarding Changes	134
Exit Saving Changes	134
Extended Memory	127

F

FDD Controller	128
Fn キー	44
Fn キーを使った特殊機能キー	47

H

Hard Disk	127
Hard Drive	133
Home キー	45

I

IDE Controller	128
Infrared Port	129
Ins キー	45
Internal Pointing Device	128

L

Legacy Diskette A	126
Load Setup Defaults	134

P

Parallel port	129
Password On Boot	132
Pause キー	45
PC カードスロット 0	30
PC カードスロット 1	30
PC カードの取り付け	81
PC カードの取りはずし	82
PC カードマーク	32
Product Recovery CD-ROM	136
PrtSc キー	45
PS/2 マウス	33

Q

Quiet Boot	127
------------	-----

S	
Save Changes	134
Serial Port	129
Set User Password	132
Shift キー	44, 45
System Date	126
System Memory	127
System Time	126
T	
Tab キー	44
U	
USB 機器の取り付け	91
USB 機器の取りはずし	91
USB コネクタ	31, 91
User Password	131
V	
Video Display Device	127
W	
Windows セットアップ	54
ア	
アカウント	101
アプリケーションモード	32, 106
イ	
イーザーボタン	32
イーザーランチャー画面	114
イーザーランチャー機能	114
インターネットに接続する	97
インターネットボタン	32, 99
エ	
液晶ディスプレイ	30
液晶ディスプレイの取り扱い	26
オ	
オートジャンプ機能	114
大文字入力固定状態	32, 46
主なキーの呼び方と役割	46
音楽 CD モード	32, 95
音楽 CD を再生する (電源 OFF 時)	96
オンラインサインアップ	97
音量	28
音量ボタン	30, 32, 95
カ	
書き込み可能状態	73
書き込み禁止状態	73
カタカナ / ひらがなキー	45
かな入力	50
カナ入力固定状態	46
画面スクロール入力固定状態	32
画面の手入れ	26
漢字を入力する	50
簡単インターネット	97
キ	
キーボード	30
キーボードの取り扱い	26
機能切り替えスイッチ	32, 95, 106
休止状態	62, 119
強制電源オフスイッチ	31
ク	
クリック	41, 43
ケ	
ケーブルの接続	72
コ	
コードレスで使う	39
コンパクトディスクの取り扱い	25
サ	
サイドライト用 FL 管	26
サウンド	28
シ	
シャットダウン	62, 119
使用できる CD	75
使用できる PC カード	80
状態表示パネル	32
照明	35
消耗品	28
シリアルコネクタ	31
新着メールの確認	104

ス

すいすいセットアップビデオ	33
数字 / カーソルキー入力機能	48
数字 / カーソル入力固定状態	32
数字入力固定状態	32
スクロール	41
スタンバイ	119
スタンバイ機能	116
スタンバイ機能の実行	116
スピーカ	30, 31
スペースキー	44

セ

赤外線ポート	31
セキュリティロックスロット	30
前候補変換キー	45

ソ

増設メモリスロット	33
増設メモリの取り付け	85
増設メモリの取りはずし	87

タ

タッチパッド	30, 41
タッチパッドの設定	111
タッピング機能	112
タッピング機能 (便利な使い方)	113
ダブルクリック	41, 43

ツ

通風口	30, 31
-----------	--------

テ

ディスプレイ開閉ラッチ	31, 37
ディスプレイコネクタ	31
電源管理の設定	117
電源コード	33
電源コードの接続	36
電源コードの取り扱い	26, 36
電源コネクタ	31
電源スイッチ	30, 52
電源入力マーク	32, 38
電源の管理のプロパティ	117
電源表示ランプ	32, 38
電源メーターアイコン	66
電源を供給する	36
電子メール	100

ト

トーン	90
特殊機能キー	48
ドラッグアンドドロップ	41, 43

ナ

内蔵バッテリー	68
---------------	----

ニ

日本語入力システム	50
入力に関する制御キー	46

ハ

ハイパーネーション	62, 119
パスワードの設定	131
パスワードを設定しているとき	53
パソコン使用時の環境	34
パソコン使用時の姿勢	35
パソコンの使用方法	35
パソコンの設置環境	34
パソコン本体の取り扱い	24
バッテリー残量表示マーク	32, 40
バッテリー充電量の確認	66
バッテリー充電量の減少	67
バッテリーの充電時間	39
バッテリーの充電方法	39
バッテリーの使用時間	67
バッテリーの節約	70
バッテリーパック	33
バッテリーパックの取りはずし / 取り付け ...	68
バッテリーマーク	32, 40
パラレルコネクタ	31
バルス	90
半角 / 全角キー	44

ヒ

左ボタン (タッチパッド)	30, 41
左ボタン (マウス)	43

フ

ファンクションキー	44
付属品	33
ブラウザ	99
フロッピーディスク装置	31, 73
フロッピーディスク装置の取り扱い	25
フロッピーディスクのセット	74
フロッピーディスクの取り扱い	24

フロッピーディスクの取り出し	74
フロッピーディスクマーク	32
プロバイダ	97

へ

ヘッドホン出力端子	31
-----------------	----

ほ

ホットインサージョン	80
------------------	----

ま

マイク入力端子	31
マウス/キーボードコネクタ	31, 42
マウスの設定	111
マウスの取り扱い	27
マウスのプロパティ	111
マウスポインタ	41

み

右ボタン (タッチパッド).....	30, 41
右ボタン (マウス).....	43

む

無変換キー	44
-------------	----

め

メール着信ランプ	32, 104
メールボタン	32, 103

も

モジュラーケーブル	33, 89
モジュラーケーブルの取り付け	89
モジュラーケーブルの取りはずし	89
モジュラージャック	31, 89
持ち運ぶとき	28
モデム	28

や

矢印キー	45
------------	----

こ

ユーザ 1 ボタン	32, 106
ユーザ 2 ボタン	32, 106
ユーザ登録	61

ら

ライトプロテクトタブ	73
------------------	----

り

リカバリ CD	136
リッドスイッチ	30


ろ

ローマ字入力	50
--------------	----

故障かな?と思ったら

東芝 PC 集中修理センター

迅速に、ご使用のパソコンを修理いたします。

 0120-86-9192

ハロー クイックニ

受付時間 9:00 ~ 17:30 (祝祭日・特別休日を除く)

海外からの電話、携帯電話等で上記電話番号に接続できないお客様は、TEL 043-278-8122 で受付けております。

東芝PC集中修理センターでは、お客様のパソコンが故障した場合に送付到着後、迅速に修理を実施してご返却いたします。修理パソコン発送の際にはピックアップサービスをご利用する事ができ、お客様での送付荷造りは不要です。また、有償インストールサービスなどのサポートもご用意しております。

保証書に記入してある保証期間中に故障が発生した際には、保証書をご確認の上、ご連絡いただきますようお願いいたします。

DynaBook PX 200 / 250 シリーズ 取扱説明書

平成 12 年 1 月 26 日

A1 版発行

MPW0799A

発行 株式会社 **東芝** デジタルメディア機器社

パソコン事業部 〒105-8001 東京都港区芝浦1-1-1(東芝ビルディング)